

型技術ワークショップ2025 in にいがた

～にいがたから始まる“新”型技術～

開催日：2025年11月27日(木)・28日(金)

会場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島6-1

第1日目

11月27日(木) 講演会、展示会、懇親会

オープニング講演 「工場IoTの内製化とその後の展開」

(株)ブルボン 先端研究所 先端工学技術研究室 室長 大西 慶氏

特別講演1 「新潟の日本酒」

新潟県醸造試験場 場長 青木 俊夫氏

特別講演2 「自動車の作り方の変化」

(株)米谷製作所 取締役相談役 米谷 強氏

特別セッション にいがたから世界へ、型技術の最前線

「ミクロンの世界を制する金型技術 ～微細はつらいよ～」

共栄エンジニアリング(株) 営業課 シニアエキスパート 伊藤 孝夫氏

「データ連携により本領発揮する3D設計、DXを実現するための環境構築に向けて」

(株)モノコミュニティ テクニカルコンサルタント 荒井 善之氏

「CAEと機械学習によるプレス金型設計の効率化にむけた取り組み」

新潟県工業技術総合研究所 技術統括センター 主任研究員 村木 智彦氏

一般講演 50件

第2日目

11月28日(金) 工場見学会

Aコース：(株)総合車両製作所 → 共栄エンジニアリング(株)

Bコース：(株)ツバメックス → 三条市立大学 → 共和工業(株)

Cコース：(株)米谷製作所 → (株)リケン

Dコース：ユニオンツール(株) → マコー(株)

開催にあたって：この度、皆様の多大なるご協力により、第31回『型技術ワークショップ2025 in にいがた』を新潟市の「朱鷺メッセ」にて行います。このワークショップでは、型技術分野でご活躍の技術者・研究者の方々が新たな研究成果を発表し、新技術の提案や意見交換を行う貴重な場となります。実行委員一同、皆様方のご参加を心から歓迎いたします。

今回のワークショップのテーマである「にいがたから始まる“新”型技術」は、日本全国、世界各国からにいがたにお集まり頂き、この型技術ワークショップを、“新”型技術のスタートの場として、新しいアイデアやイノベーションを生み出すきっかけとなってほしいとの願いを込めております。新潟県は、精密加工や金属プレス加工など「ものづくり」に欠かせない高度な基盤技術が集積し、オンリーワン技術を有する企業が多数活躍しています。また、環日本海や東アジアでの重要な地理的優位性から、国際交流の玄関口としての役割を果たしています。型技術ワークショップがこの新潟で開催されますことは、ものづくりに携わる技術者にとって大いに意義深いものであります。

第1日目はオープニング講演と特別講演を含む講演会を開催し、機器展示会も行います。第2日目には新潟県の型技術ならびに精密加工を中心としたオンリーワン技術を有する企業の工場見学会を実施いたします。皆様の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

「型技術ワークショップ2025 in にいがた」実行委員長 川崎 一正

参加申込について

1. 申込方法 ホームページよりオンライン申込 (<https://www.jsdmt.jp/>)
 2. オンライン申込締切 11月5日(水)
 - ※工場見学会のみ10月23日(木)〆切となります。
 - *申込内容にかかわらず、オンライン申込締切日後のキャンセルはできません。お申し込みの費用をお支払いいただきます。
 - *参加証や請求書の送付は、申込締切(11/5)後の発送となります。
 3. 参加費 ※金額はすべて消費税込み
 - (1) 講演会参加費(展示コーナー見学会)
会員 10,000円、一般 20,000円、学生 無料(学生の論文集希望者 2,000円)
 - (2) 11/27昼食弁当 1,000円
 - (3) 懇親会参加費 8,000円(会員、一般とも)
※懇親会は『FORTUNE IN THE TERRACE(フォーチュンガ テラス)』での開催となります
 - (4) 工場見学会参加費 8,000円(会員、一般とも)
※工場見学会の申込は、27日の講演会申込者および講演者に限らせていただきます。
※工場見学会の申込締切後の参加者変更は出来ません。
- <注 記>
1. 会員の対象は型技術協会会員または協賛団体会員です。
 2. 工場見学会についての詳細は別紙を参照ください。
 - 2-1 同業者の方はお断りさせて頂く場合があります。
 - 2-2 各コースとも午前・午後通しての申込みとなります。
4. 主 催 一般社団法人型技術協会
 5. 協 賛 SPE日本支部、自動車技術会、精密工学会、全日本プラスチック製品工業連合会、素形材センター、ダイヤモンド工業協会、電気加工学会、砥粒加工学会、日本金型工業会、日本機械学会、日本機械工具工業会、日本木型工業会、日本金属プレス工業協会、日本工作機械工業会、日本合成樹脂技術協会、日本塑性加工学会、日本ダイカスト協会、日本鑄造工学会、プラスチック成形加工学会
 6. 問合せ 一般社団法人 型技術協会
〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町6-79 アブソルート横濱馬車道ビル201号室
TEL 045-224-6081 Eメール info@jsdmt.jp

9:20	受付開始台（国際会議室ホワイエ 4F）									
9:50	司会：北川 憲樹（株IPM）（国際会議室 4F） 実行委員長あいさつ：川崎 一正（三条市立大学）、会長あいさつ：高谷 裕浩（大阪大学） 司会：川崎 一正（三条市立大学）									
11:00	オープニング講演 「工場IoTの内製化とその後の展開」 株ブルボン 先端研究所 先端工学技術研究室 室長 大西 慶氏									
11:10	講演室 A	国際会議室（4F）	講演室 B	中会議室 301B（3F）	講演室 C	中会議室 301A（3F）	講演室 D	中会議室 302B（3F）	講演室 E	中会議室 302A（3F）
	プレス 座長：米谷 強（株米谷製作所）		機械加工① 座長：船山 智裕（有）フナックス）		デジタル技術① 座長：江面 篤志（三条市立大学）		放電加工① 座長：古本 達明（金沢大学）		金型高度化技術① 座長：星野 実（三条市立大学）	
	A-1「CAEを活用した、超高張力鋼板のプレス金型切刃の長寿命化」高井良幸弘、山下剛史、兼次祐司(マツダ株) A-2「プレス金型設計標準化に対応した構造部一次加工データ作成の自動化に向けた取り組み」足立忍、佐野記章(UEL株) A-3「鋳の成形特性に関する研究」高峰(西日本工業大学)、穂坂昌之(アトラス化成株) A-4「高強度・高靱性超硬合金の開発と高精度精密金型への適用」野澤大成、向出保仁、田中裕介(株ノトアロイ)		B-1「残留応力を制御するプレストレス切削法の開発」田口幹人、笹原弘之(東京農工大学) B-2「弾性ゴム砥石による仕上げ面の粗さと残留応力」矢口海星、笹原弘之(東京農工大学)、岩川泰三(ダイワラビン株) B-3「金属セパレータ成形金型の被削性及びプレス耐久性の評価」東圭嗣、樋口成起(大同特殊鋼株) B-4「積層造形マルエージング鋼のエンドミル溝切削における切削力特性」臼井弘斗、田村昌一、松村隆(東京電機大学)、江面篤志(三条市立大学)		C-1「AI 適応制御を用いた厚板製品の溶接生産プロセスの開発」黒瀬雅詞、高山雄介(群馬工業高等専門学校)、金子篤史、小川純一(株北斗)、野中尋史(愛知工業大学)、河田直樹(埼玉工業大学)、鏡木哲志(群馬県産業技術センター) C-2「ダイカスト用金型を新製する際に実施する製品寸法測定デジタル化」佐藤武志、本望健二、井戸悠介(日産自動車株) C-3「生成 AI 支援による歪波形解析を用いたプレス成形の割れ予兆検出」長島正貴、大塚洋(ユニアテックス株)、松林毅(UEL株)、久野拓律(株アテック) C-4「補給部品復刻プロジェクトにおける型技術での貢献」真田政貴、吉本和弘(トヨタ自動車株)		D-1「コールドスプレー（CS）法を用いたマルチマテリアル電極による放電加工」柳田大祐、渡邊幸司(地独)大阪産業技術研究所、南久(摂南大学)、根本政典、江田勝、長瀬智洋(株牧野フライス製作所) D-2「ワイヤ放電加工機の最新技術_放電加工位置検出機能 ISPS について」今村建吾(ユニテッドマシニング株) D-3「高速光通信分野に貢献する超精密ワイヤ放電加工機の要素技術」小原磨(株ソディック)		E-1「樹脂成形金型向け Cr-N アモルファスコーティング」安永龍哉(浅井産業株) E-2「ソフトインストールメントパネル成形用金型・治具のコスト削減の取組み」松村有貴、前田有貴、延原慎一(本田技研工業株) E-3「超短パルスレーザーによるテクスチャ加工製品の開発」藤野厚太郎、松澤隆(池上金型工業株) E-4「遊離工具による穴内面パニング加工法における工具漸増法の提案」岡田将人、杉野仁志(福井大学)、小林祐次、家守修一(新東工業株)	
12:30	休 憩（12:30～13:30）									
13:30	積層造形 座長：荒井 善之（株モノコミュニティ）		機械加工② 座長：渡邊 英人（ユニオンツール株）		高精度・高度化計測 座長：沼屋 宏康（共栄エンジニアリング株）		放電加工② 座長：浜田 浩（株ルーブラ）		鋳造 座長：北川 憲樹（株IPM）	
14:30	A-5「トポロジー最適化による動と経路に頼らない冷却水管の自動設計」矢地謙太郎(大阪大学) A-6「『HYPER21 × SRT 工法』反りを抑えて、加工性を高める次世代金属 3D プリンター用粉末材料の紹介」高山翼(株ソディック) A-7「PBF-LB/M で得られたポーラス・ラティス構造体の機械特性」古本達明(金沢大学)、飯田峻介、清水翔栄(金沢大学大学院)、江面篤志(三条市立大学)		B-5「超精密微細切削における CBN エンドミルの超工具寿命切削の提案」遠藤孝政(日進工具株)、松岡甫堂(株松岡技術研究所) B-6「自動運転レベル5 を実現する次世代型切削加工システム」西田勇、平山京幸(神戸大学) B-7「高速円弧加工の高精度化を実現する制御技術」池上陸、田中毅、酒井健史(オークマ株)		C-5「量産データの見える化」久野拓律(株アテック) C-6「金属材料と高分子系材料の接触面に発現する熱抵抗の測定」齊藤卓志、住谷明(東京科学大学)、小松隼弥(コマツ) C-7「プラスチック射出成形品の離型抵抗評価金型（第2報）」藤村侑樹、村田泰彦(日本工業大学)		D-4「誰でも簡単に高品位加工を実現する最新ワイヤ放電加工機技術の紹介」林克彦、近久晃一郎、岡田文太(三菱電機株) D-5「ワイヤ放電加工における0.4mm ワイヤ技術のご紹介」出口新(株牧野フライス製作所) D-6「形彫り放電加工における自動化システム開発」永谷将太、平岩尚樹、神谷将一、伊藤昭(株デンソー)		E-5「走る喜びを実現する低圧鋳造素材の寸法精度向上技術」松尾智也、吉本正義、三浦直洋、村尾優作(マツダ株) E-6「未来を形にする技術：アルミニウム合金 精密鋳造の舞台裏」高原弘生(NGK ファインモールド株) E-7「ML Bマンホールカバーをなぜ！？ 広島鋳造メーカーが作る事になったのか！！」児玉誠、高木哲治(友鉄工業株)	
14:40	休 憩（14:30～14:40）									
	特別セッション にいがたから世界へ、型技術の最前線 司会：舟見 豊（株南雲製作所）		機械加工③ 座長：西方 規雄（株フジレメック）		デジタル技術② 座長：長部 誉（マコー株）		加工工具 座長：中川 昌幸（新潟県工業技術総合研究所）		金型高度化技術② 座長：岡部 猛彦（hakkai株）	
	★14:40～15:00（質疑応答 5分含） 「ミクロンの世界を制する金型技術 ～微細はつらいよ～」 共栄エンジニアリング株 営業課 シニアエキスパート 伊藤 孝夫氏 ★15:00～15:20（質疑応答 5分含） 「データ連携により本領発揮する3D設計、DXを実現するための環境構築に向けて」 株モノコミュニティ テクニカルコンサルタント 荒井 善之氏 ★15:20～15:40（質疑応答 5分含） 「CAE と機械学習によるプレス金型設計の効率化にむけた取り組み」 新潟県工業技術総合研究所 技術統括センター 主任研究員 村木 智彦氏 ※15:40 終了		B-8「立形マシニングセンタ V300『いつでも、どこでも、だれでも』高精度・高品位な金型加工を実現する特徴と加工事例」河原崎拓真、中安和正(株牧野フライス製作所) B-9「ロボットマシニングを対象とした任意姿勢での手先剛性 推定モデルの開発」黒木瞭太、金子順一、阿部壮志(埼玉大学) B-10「エンドミルの切れ刃の振れを考慮した切削シミュレーション」松村隆、安田龍平、沖聡知(東京電機大学)、内山文宏(株内山刃物) B-11「3軸制御加工の高速化のための指令点間距離・角度を考慮した切削点生成手法の開発」石川隼人、森重功一(電気通信大学大学院)		C-8「成形中の金型および成形機情報に基づいた機械学習によるアルミダイカスト品気孔欠陥のクラスタリング」大坪龍之介、Mu Kuyuan(岐阜大学大学院)、新川真人、山下実(岐阜大学) C-9「3次元形状へのAIの取り組み」三村崇晃(UEL株) C-10「ストックを認識した自動編集機能による高効率パスのご紹介」山原大知(株C&G システムズ) C-11「製造業における情報の一元管理と見える化～機械加工領域における Smart Factory Window の導入～」養毛祐紀、田中辰幸(マツダ株)		D-7「工程別に考える小径エンドミルの効果的な使用方法」遠藤俊哉(日進工具株) D-8「超短パルスレーザーを用いたエンドミル逃げ面へのLIPSS付与による切削特性向上」江面篤志(三条市立大学)、新保大成、杉直彦(武蔵ワイヤード株)、松澤隆、藤野厚太郎(池上金型工業株)、田村昌一(東京電機大学) D-9「先端フラット面付きラジアスエンドミルで実現する低～中硬度金型材の加工面品質改善技術の紹介」古塩純一、渡邊昌英(ユニオンツール株) D-10「ショットピーニングによるPVDコーテッド超硬合金の表面・界面同時強化」向川雄翔、岡田将人、戸瀬龍一、今智彦、高澤拓也(福井大学)、熊谷正夫、西谷伴子(株不二WPC)		E-8「組立品の生産効率を向上させる型内組立く中空体を作るダブルDRI方式の紹介」赤塚広樹(キヤノンモールド株) E-9「学生金型グランプリを目標にした研究室活動」星野実(三条市立大学) E-10「CAE解析を活用した射出成形金型のバリ及び型破損に関する対策事例」寺田健一、伊藤邦彦、響田幸義、水上啓(スズキ株) E-11「樹脂金型の合わせ精度向上に向けた取組み」菊田颯、大島一郎、荒井直樹(日産自動車株)	
16:00	司会：川崎 一正（三条市立大学）（国際会議室 4F） 特別講演 1 「新潟の日本酒」 新潟県醸造試験場 場長 青木 俊夫氏 特別講演 2 「自動車の作り方の変化」 株米谷製作所 取締役相談役 米谷 強氏									
18:45	司会：岡部 猛彦（hakkai株）、船山 智裕（有）フナックス）									
20:30	懇親会「FORTUNE IN THE TERRACE」（プリリアーム）									

型技術ワークショップ2025 in にいがた (第2日目)

工場見学会のご案内

■日 程 2025年11月28日 (金)

※時間は各コース案内をご確認ください

■見学コース 4コース

Aコース ★定員20名

【(株)総合車両製作所】
新津事業所
↓
【共栄エンジニアリング(株)】
本社工場、
ナノテクノロジー生産技術センター

Bコース ★定員30名

【(株)ツバメックス】
本社工場
↓
【三条市立大学】
↓
【共和工業(株)】
直江工場、大型工場

Cコース ★定員30名

【(株)米谷製作所】
本社工場
↓
【(株)リケン】
柏崎事業所剣工場

Dコース ★定員30名

【ユニオンツール(株)】
見附工場
↓
【マコー(株)】
本社工場

- ※見学は事前登録者のみとなります。申込締切後の参加者変更は出来ません。
- ※同業者の方はお断りさせて頂く場合があります。
- ※各コースとも午前・午後を通しての申込みとなります。
- ※肌の露出を避けた服装(長袖)と歩きやすい靴(平靴)で参加ください。
- ※写真撮影・録画はご遠慮ください。
- ※当日、機密誓約書等への記名が必要となる場合がございますので予めご承知置き下さい。

■集合場所 新潟駅 南口



- 注1. コースにより集合時刻や解散時刻が異なりますのでご注意ください
- 注2. 定刻になり次第、出発いたしますので遅れないようご集合ください
- 注3. 自家用車でのご来場は出来ませんのでご了承下さい
- 注4. 工場建屋間の徒歩移動や階段の乗降・エスカレーターでの移動等もございますので予めご了承の上お申込みください
- 注5. 見学ルートのご都合上、車椅子での参加は対応が難しい状況となりますので予めご了承の上お申込みください

Aコース

【集合時間】 8:20

■見学スケジュール詳細

8:30 新潟駅南口 出発
9:30~11:30 (株)総合車両製作所 新津事業所 見学
11:45~12:45 昼食：くいでこ里味(へぎそば)
13:30~15:30 共栄エンジニアリング(株) 本社工場、ナノテクノロジー生産技術センター見学
16:30~17:00 今代司酒造(株)
17:15 新潟駅 解散

※当日の交通事情により、スケジュールに変更が生じることがあります

株式会社総合車両製作所 新津事業所

【見学先・工場紹介】

(株)総合車両製作所新津事業所は、1994年6月に東日本旅客鉄道株式会社新津車両製作所として発足しました。2014年に組織見直しにより、JR東日本グループ会社の(株)総合車両製作所として再出発し、今日を迎えています。

国内唯一のオールステンレス車両の量産工場として、これまでJR東日本や私鉄各社の首都圏向け通勤電車を中心に6,300両あまりの車両を製造しております。



《株式会社総合車両製作所》

■所在地
〈新津事業所〉
〒956-0032
新潟県秋葉区南町19番33号

■TEL
0250-23-4900



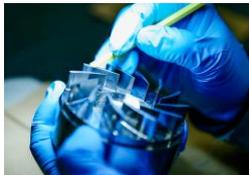
これが見られます！

▶ 当社ブランドである「sustina (サスティナ)」電車の新造工程をご覧いただけます

共栄エンジニアリング株式会社 本社工場、ナノテクノロジー生産技術センター

【見学先・工場紹介】

当社は1990年より、樹脂の試作加工を皮切りに事業拡大をしてきました。その過程で培った差別化技術を糧として、試作から量産まで、製品の開発および生産フローの各フェイズをカバーするトータルソリューションを提供します。
あらゆる分野のものづくりに携わり、MC加工、射出成形、光造形、注型と、その製法も実に様々です。高い技術力×最新設備の広がりこそ当社の強みであり、ナノ加工から大形部品の切削まで幅広く対応します。
特に、弊社の研究拠点であるナノテクノロジー生産技術センターでは車載、航空宇宙、IT、医療、エネルギー等の分野において必要とされる最先端オプティクスや半導体部品開発に対し、独自の超精密加工技術を提供しています。



《共栄エンジニアリング株式会社》

■所在地
〈本社・本社工場〉
〒959-1961
新潟県阿賀野市山倉1912-2
〈ナノテクノロジー生産技術センター〉
〒959-2311
新潟県新発田市荒町甲1209-3

■TEL
0250-61-2400



これが見られます！

▶ 精密加工、金型、成形の設備やサンプルの他、強みの一つであるナノ加工のセンターとサンプルもご案内します

Bコース

【集合時間】 8:50

■見学スケジュール詳細

9:00	新潟駅南口 出発
9:50~11:20	(株)ツバメックス 本社工場 見学
12:30~14:15	昼食：(株)諏訪田製作所（日替わりランチ&工場見学）
14:45~16:00	三条市立大学 見学
16:20~17:40	共和工業(株) 直江工場、大型工場 見学
17:50	燕三条駅 経由（希望者のみ自由降車）
18:50	新潟駅 解散

※当日の交通事情により、スケジュールに変更が生じることがあります

株式会社ツバメックス 本社工場

【見学先・工場紹介】

ツバメックスのココが見どころ！

創業70年以上の歴史を持つツバメックスは、常に時代のニーズに応え、進化し続けるモノづくり企業です。長年培ってきた金型製造の技術力と、最新鋭の設備が融合したツバメックスの工場。見学では、以下の点にぜひご注目ください！

金型製造の最前線

ツバメックスでは、DX（デジタルトランスフォーメーション）を活用した生産管理や品質向上の取り組みを進めています。金型製造におけるデータ活用や工程のデジタル化によって、品質向上と生産性向上を実現しています。最新技術がどのようにモノづくりを変革しているのか、ぜひその目でご確認ください。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。



《株式会社ツバメックス》

■所在地
〈本社工場〉
〒950-1324
新潟県新潟市西蒲区高野宮3283-1

■TEL
025-375-4945

■ホームページ
<https://www.tsubamex.co.jp/>



これが見られます！

▶ CATIA(CAD)による3次元設計から金型製造までの一貫生産体制をご覧ください

三条市立大学

【見学先・工場紹介】

三条市立大学は、世界有数のものづくり企業の集積地である燕三条地区に2021年に開学いたしました。本学では、機械工学を軸として材料系や経営系など幅広い科目を開講するほか、プロジェクト演習や機械工作実習などの実経験を通じて、創造性豊かなイノベティブテクノロジストの育成を 目指した教育を行っています。

特に160社を超える企業の協力の下で実施している産学連携実習では、2学年時に3社を2週間ずつ、3学年時には1社に絞って16週に渡る企業内実習を行い、地域企業が抱える課題解決を通じた実学志向の学びを経験します。

そのほか、ものづくり企業との産学連携を通じた地域貢献にも力を入れており、企業と本学教員の交流促進を目的としてシーズピッチカンファレンスや知的ものづくりセミナーなども開催しております。

見学会では、真新しいキャンパス内に設備された最新の工作機械や協働ロボットのほか、X線CTスキャン装置や電界放射型走査電子顕微鏡などの分析評価機器をご覧ください。

本学のチャレンジングな取り組みに触れていただくとともに、ご参加いただく皆様方のオープンイノベーションの種を見つけていただけましたら幸いです。

《三条市立大学》

■所在地
〒955-0091
新潟県三条市上須頃5002-5

■TEL
0256-47-5511



これが見られます！

▶ 1階から4階までを一気通貫で通す大階段（アカデミックステップ）の迫力を御覧ください！

共和工業株式会社 直江工場、大型工場

【見学先・工場紹介】

1963年の創業以来、当社は熱可塑性樹脂・熱硬化性樹脂の金型製作を通し世界のあらゆる市場ニーズに応えるものづくり企業として、お客様の製造環境を考慮した、エンジニアリングサービスを手がけてまいりました。

今回の工場見学では、以下をご紹介します。

〈技術展示室〉

当社製の金型でつくられた様々な製品を展示しています。自動車のパーツをはじめ、コンテナ、テレビ、日用雑貨など、多様なラインアップは当社の技術の結晶であり、こつこつと積み上げてきた実績そのもの。お客様との共創空間として活用される、『軽量化』『暮らし』『SDGs』など各テーマ別に配された展示室をご案内いたします。

〈大型工場〉

世界最大級の金型製作が可能な工場です。金型製作工程のうちの機械加工エリアを、併せて試作用大型成形設備エリアもご案内いたします。



《共和工業株式会社》

■所在地

〈本社・直江工場〉
〒955-0832
新潟県三条市直江町4-18-18

■TEL

0256-34-4441

■所在地

〈大型工場〉
〒959-1141
新潟県三条市今井1013

■TEL

0256-34-5551



これが見られます！

- ▶ あらゆるものづくりに不可欠なもの＝私たちがつくる「金型」、をご体感ください

諏訪田製作所(昼食&工場見学)

当社は1926年に、ニッパーの前身とも言える釘の頭を切るための『喰切』と呼ばれる道具の製造により創業しました。

以来90余年、「刃と刃を合わせて切る」ニッパー型刃物の製造に特化し、これまでつめ切りなど「美」を高める製品を生み出しています。

当社のこだわりは、商品開発・材料選びから仕上げまで、全て自社の職人が手がけていることです。

機能美を追求したSUWADA製品は国内外で高い評価を受け、数々のアワードを受賞しています。

デザインだけでなく、永く愛着を持って使うことのできる商品にこだわり作り続けています。



くいどころ里味(昼食)

『くいどころ里味』はお客様から愛される店として地域でなくてはならない里味を目指しています。

そばは農林水産大臣賞を受賞し、品質日本一と誉れの高い北海道新得町産の玄そばを石臼で丹念に碾いた「一番碾き粉」だけを使用し、繋ぎにはそば職人憧れの青森県尻屋産の「食用布のり」を使用しています。石臼碾き粉はゆっくりと時間をかけて製粉するため、熱の発生が少なく、そば粉が本来持っているふくよかな風味を損ないません。食感はツルツルとした滑らかさと、シコシコした韌やかさが特徴です。

▶参考メニュー



今代司酒造

「今と古を むすぶ」

今代司という名前は元来「今の時代を司る」という意味ですが、現在私たちは「今の時代に合った酒の楽しみ方を創造する」という解釈をしています。

酒造りのような伝統産業となると「敷居が高い」「小難しい」というような印象を与えがちですが、私たちは皆さまによりいっそう地酒に親しんでいただくために、古くからの伝統を大切にすると同時に新しいコンセプトやデザインにもこだわり、今の時代に合った地酒の魅力や楽しみ方を表現していきます。



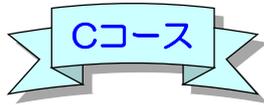
朝日酒造

ひと口呑めば、心も身体も喜びに満ちる。そんな酒を、朝日酒造は造りつけてきました。

食卓を彩り、料理を引き立て、杯を重ねたくなる酒を、この新潟の水と米、そして人の技から醸し出しています。

「おいしい」―― その一言で語りつくせぬ美味しさを届けるために朝日酒造はこれからも酒造りの正道を歩んでいきます。





【集合時間】 8:20

■見学スケジュール詳細

8:30 新潟駅南口 出発
 10:00~11:30 (株)米谷製作所 見学
 11:45~12:45 昼食：くいどころ里味（へぎそば）
 13:00~15:00 (株)リケン 柏崎事業所 剣工場 見学
 16:00~17:00 朝日酒造(株)
 17:30 長岡駅 経由（希望者のみ自由降車）
 18:40 新潟駅 解散

※当日の交通事情により、スケジュールに変更が生じることがあります

株式会社米谷製作所 本社工場

【見学先・工場紹介】

【米谷製作所とは】

木型で創業し、金型製造一筋に専門メーカーとして継続してきた会社です。2025年2月に自動車部品メーカーの田中精密工業（株）の傘下になり、製品開発～金型～量産まで一気通貫でのサービスを提供できるようになります。

【業務内容】

自動車メーカーTier1の立場で、鋳造部品用金型の設計製作をしています。重力鋳造、低圧鋳造用金型や、800t～3500tの中大型ダイカスト金型を主に製作しています。最近は大規模のギガキャスト型や、より小型のチビキャスト型にもチャレンジして、金型のフルラインナップ化を推進します。



《株式会社米谷製作所》

■所在地
 〈本社工場〉
 〒945-0032
 新潟県柏崎市田塚3-3-90

■TEL
 0257-23-5171

■ホームページ
<https://yonetani-manufacturing.com>



これが見られます！

▶ 大型ダイカスト型の製作設備やそれを効率よく使いこなすための改善事例がご見学頂けます

株式会社リケン 柏崎事業所剣工場

【見学先・工場紹介】

株式会社リケンは、日本を代表する研究機関である理化学研究所をルーツとした、自動車・産業機械分野向けの機能部品メーカーです。1927年、理化学研究所でのピストンリング製造の発明成果を事業化するために創業しました。

近年、地球環境問題がクローズアップされる中、環境に優しいクルマの開発により、その心臓部である“エンジン”の使用条件は一段と厳しくなり、それぞれの部品にもより高度な技術を駆使した製品が求められています。リケンは、こうしたクルマに搭載されている“エンジン”を支える“ピストンリング”の製造を行っております。



《株式会社リケン》

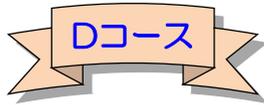
■所在地
 〈柏崎事業所剣工場〉
 〒945-0105
 新潟県柏崎市大字剣字下境井949-1

■TEL
 0257-22-5955



これが見られます！

▶ 最新のピストンリング製造ラインと、表面処理工程をご観いただけます



【集合時間】 8:35

■見学スケジュール詳細

8:45 新潟駅南口 出発
10:00~12:00 ユニオンツール(株) 見附工場 見学
12:30~13:30 昼食: くいどころ里味 (へぎそば)
13:45~15:45 マコー(株) 見学
16:15~17:15 朝日酒造(株)
17:45 長岡駅 経由 (希望者のみ自由降車)
18:55 新潟駅 解散

※当日の交通事情により、スケジュールに変更が生じることがあります

ユニオンツール株式会社 見附工場

【見学先・工場紹介】

私どもユニオンツールは、プリント基板用精密ドリルの製造ノウハウを活かし、超硬エンドミルの製造を開始してから39年の歴史を歩んでまいりました。その間、超硬合金を直接切削することを可能にしたUDCシリーズをはじめとする、新しい価値を創造する製品を世に送り出し続けております。そして2024年には、おかげさまで3棟目となるエンドミル専用工場を竣工する運びとなりました。

当社工場の魅力は何と言っても、全ての工程において自社開発の製造設備が活用されている点です。工具研削盤、コーティング炉、測定機など、ミクロン単位の高精度なエンドミルを作り上げる工程を支える設備の数々を実際にご覧いただけます。技術と創意工夫が詰まった製造工程の見学には是非お越しください。



《ユニオンツール株式会社》

■所在地
〈見附工場〉
〒954-0076
新潟県見附市新幸町3-1

■TEL
0258-66-0800



これが見られます！

- ▶ ・ミクロン単位で作り込む工具研削盤 ・自社開発のコーティング工程 ・どんな不良も見逃さない検査工程

マコー株式会社 本社工場

【見学先・工場紹介】

マコーは1983年の創業以来、一貫してウェットプラスト工法の開発に努めてきたパイオニアです。オリジナリティにこだわり、本工法だからできるユニークな技術で社会に貢献していきたいと考え、研究開発に取り組んで参りました。

ウェットプラスト工法とは、投射材(研磨材)と水の混合液(スラリー)を、圧縮エアで加速し、被加工物表面に投射し、表面処理を行うシンプルな物理工法です。投射材の材質や形状、粒子サイズなどを変えるだけでも、多種多様な表面処理が可能な工法です。

今回の工場見学では、ウェットプラストの装置見学や手動機によるウェットプラストの体験を実施します。



《マコー株式会社》

■所在地
〈本社工場〉
〒940-2032
新潟県長岡市石動町字金輪525

■TEL
0258-47-1729



これが見られます！

- ▶ ウェットプラストの装置見学やプラスト処理を体験できます